

プランクトン調査結果のお知らせ

各位

本日、野見湾においてプランクトン調査を実施しましたので、下記のとおり結果をお知らせいたします。

検鏡の結果、有毒種のアレキサンドリウム属が最高で0.07 cells/mL、ディクチオカ属が最高で190 cells/mL確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所又は水産試験場までご連絡ください。

表 プランクトンの検鏡結果 (cells/mL)

調査地点	水深	アレキサンドリウム属	コクロディニウム・ポリクリコイデス	ディクチオカ属	珪藻類
湾奥ブイ	1-10m	0.07	0.00	190	380
馬の背	1-10m	0.02	0.00	20	160

※本日の調査は1~10mの海水を混合して100mLを濃縮検鏡しています。

プランクトンが最も多い層の細胞数は上の表の値よりも高いと考えられますので、
十分注意してください。

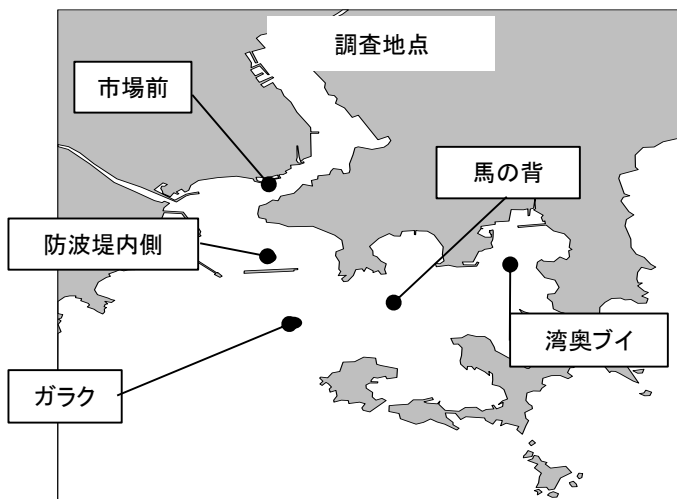


図 調査定点

漁業被害が想定される細胞密度

- ・アレキサンドリウム属：
500~cells/mL (貝の毒化)
- ・コクロディニウム・ポリクリコイデス：
数百~1,000cells/mL (魚類のへい死)
- ・ディクチオカ属：
数千~cells/mL (魚類のへい死のおそれ有り)